

# アンサンブル・シヴィル について

アンサンブル・シヴィルは土木技術者15名からなる弦楽合奏団です。

1994年の土木学会創立80周年記念式典での演奏の学会員の公募により1993年12月に結成され、以来16年間、土木学会ほか土木関係の行事を中心に演奏活動を行っています。1995年には英国土木学会ICEに招致されロンドン公演を実現したほか、一昨年10月には韓国土木学会KSCEから招致され、首席奏者によるカルテットが韓国土木学会全国大会に参加し、同学会の合唱団であるシヴィル・ハーモニーと共演するなど、海外の音楽を愛する土木技術者との交流も積極的に行っています。また、昨年7月には初の自主公演である沖縄公演を行い、今年の2月には「みなとみらいアマチュア室内楽フェスティバル2010」で演奏するなど一般市民との交流も行っています。今回は、平成22年度土木学会全国大会が北海道大学で開催されることを機会に「エルムの森」での演奏を企画しました。

われわれのモットーは、一流の土木技術者であると同時に、一流の演奏家であれということ。土木技術者として第一線で活躍する一方、地元のアマチュアオーケストラで首席奏者をするなど、演奏家としても一流を目指しています。

メンバーは全国各地に散らばっており、職場も違います。揃って練習するのは、年に2回の山梨県甲斐大泉での合宿と、演奏会本番当日だけです。しかし、メンバーは土木技術者という共通の糸で結ばれており、いざ演奏となればコンサートマスターを中心にすぐにまとまることができます。

土木とアンサンブルとは一見似ても似つかないように見えますが、構成員みんなが自分に課せられた役割を認識し、力を合わせることによって、はじめて良い物を作り上げることができるという点で共通点が多いと思っています。

演奏には土木技術者らしい息の合ったハーモニーをお届けしたいと思っています。

恒例となっている土木学会総会でのオープニング演奏



Vn: 鈴木 裕(コンサートマスター) 伊藤友二 加藤卓彦 大同邦夫 原文人 樋口義弘 三石 晃  
Vla: 稲垣 聡 大橋康廣(代表) 八畠 敦 Vc: 久米計生 橋 吉宏 内藤博行 原田紹臣 Cb: 早川泰文